

フィーダー養成講座のご案内

日本財団からの助成事業（日本手話に特化した翻訳・通訳技術向上事業）の一環として、「フィーダー養成講座」を本年度も開講することになりました。これまでのろう通訳シンポジウム等で報告したように「ろう通訳者」および「フィーダー（ろう通訳者に音声言語情報を送る人）」の活躍が世界的にめざましくなっていますが、日本では、その認知度はまだ低く、専門的な教育を受ける場が限られています。資格のあるろう通訳者」にもなれません。資格化にむけ、ろう通訳者が活躍するためには、フィーダーの存在が不可欠です。修了後は、通訳OJT（職業訓練）プログラムに参加できます。多くの方のお申し込みをお待ちしております。

【対象】下記条件を満たしていることが条件です。

- (1) 手話通訳に関して何らかの資格を有していること（手話通訳士、地域の登録手話通訳者等）
- (2) フィーダーをめざしていること。

【日程・会場・受講料等】

日程：2018年5月26日（土）～12月8日（土）（全31コマ）＊スケジュール、内容は別紙を参照

会場：大田区民センター、国立オリンピック記念青少年総合センター等、都心を予定

定員：6名

受講料：一般 25,000円 サポーター 20,000円（入金後の返金は応じません）

＊過去に「通訳理論講座」を受講し、修了証を有している方は、通訳理論講座の受講を免除します。その場合、一般15,000円、サポーター12,000円です。再受講する場合、受講料の減免はありません。

【修了証の発行】全回出席された方に対し、修了証を発行します。（早退・遅刻のある方は対象となりません）

【選考方法】書類選考（履歴書、応募動機等）＊応募後の書類は返却しません。書類に記載された個人情報 は、今回の選考においてのみ使用し、選考終了後は、適正な方法で処理します。

お申し込みはこちらから

【申込方法】下記フォームからお申し込みください。

<https://goo.gl/forms/hUWZoh1xWr73S1q2>



応募期限：2018年4月15日（日）

【受講までの流れ】

2018年4月15日（日）応募締切（必着）＊締切日前後に選考のための書類一式を応募者にメール。

2018年4月30日（月）選考書類 提出締切（必着）

2018年5月8日（火）前後に選考結果を本人に連絡（受講料の振込等の案内含む）

受講初日 2018年5月26日（土）

【遠隔地の方へ】

関東1都6県（茨城・栃木・群馬・埼玉・東京・千葉・神奈川）以外の地域にお住まいの方に旅費の一部を助成します。講座が1日の場合は上限15,000円／1回、2日連続の場合は、宿泊費用を含め、上限22,000円／1回です。ただし、全回出席していることが助成条件となります。遅刻・早退のある方は助成を受けられません。希望者多数の場合は抽選になります。詳細は下記事務局までお問い合わせください。